

■令和3年度大町町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について

歳入歳出それぞれ467万2千円を追加し、予算総額は10億3133万7千円となります。

以上の議案は原案どおり可決されました。

## 他の議案

■大町町過疎地域持続的発展計画について

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法第8条第1項の規定に基づき、大町町過疎地域持続的発展計画を定めるものです。

■佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合規約の変更について

多久・小城医療組合を佐賀県市町総合事務組合に入させ、議会の議員、その他非常勤の地方公務員に係る公務上の災害、または通勤による災害に対する補償

に関する事務の共同処理に参加させること、及び神埼市・吉野ヶ里町葬祭組合を退職手当の支給に関する事務の共同処理に参加させるため、同組合規約の一部を変更するものです。

■杵東地区衛生処理場組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合規約の変更について

杵東地区衛生処理場組合を組織する武雄市が令和4年3月31日をもって脱退し、また、新施設の建設に伴い同組合の規約の一部を変更するものです。

以上の議案は原案どおり可決されました。

■ふるさと納税に関する調査特別委員会の設置について賛成少数で否決されました。



## 一般質問

編集／大町町議会  
大町町企画政策課

### 治水対策の対応について

諸石 重信

#### 議員

①令和元年の豪雨災害後どんな治水対策を施行したのか。

②今後、直近での浸水被害軽減対策の具体的内容とその施行期間は。

③今回の結果を踏まえ、現行の「六角川水系緊急治水対策プロジェクト・河川激甚災害対策特別緊急事業」に対し、事業内容見直し等の考えや要望を行う意思はあるのか。

④今後の対策内容および進捗状況の定期的な住民への説明の実施意思とその方法を問う。

⑤国の一級河川である六角川の早急かつ効果的な改善を求めるための対応策として、今後ポンプ停止等で流域の浸水被害が拡大した場合、被災

者生活再建支援法や産業支援の拡充を条件とする特区対応を流域自治体で県を通して国に要望するという私の案に対して町長の考えは。

以上5点について問う。

町長 ①町の重要な役割として「人命第一、逃げ遅れゼロ」を念頭に置いており、令和元年8月豪雨を受け、救命ボートを増備し、消防団訓練を実施、屋外防災無線のほか、適時的確な情報伝達のための防災ラジオや、避難ルートの確認など防災意識向上のために、防災マップを改訂し、ため池ハザードマップを含め全市帯に配備しました。



▲救命ボート訓練の様子

また、ため池やフリーク等の事前放流や、排水機場の貯水池、河川の浚渫、止水板を増設した下漏排水機場の復旧を終え、ボタ山の法面復旧についても順調に進捗しています。

また、内水流量分析として焼米ため池側からの相当量の内水移動量(概算)も報告を受けていますが、更に精密な検証が必要とされています。

②本町の地形上、内水害を軽減するためには、ポンプの増設増強は必ず必要であり、要望活動を積極的に続けていますが、内水氾濫対策は六角川流域全市町で対応していく必要があります。

国は令和元年8月災害を踏まえ「六角川水系緊急治水対策プロジェクト」により、六角川の水位の低下と、流下速度の促進などを目的に、大町橋から上流の河道掘削や、大町橋下流の分水路の築造等に取り組んでいます。

これを受け、高橋排水機場(武雄市)の排水能力を増強し、更に北方町広田川への排水機場新設等が計画されており、六角川上流の内水をこれまで以上に排出することがで